

実践経営者道場《大和》  
2024年度 実践経営委員会  
一覽

2023.11.21

## 実践経営者道場《大和》 2024年度 実践経営委員会方針

### 1、基本的な考え方

- (1) 実践経営委員会は“心をベースとした自利利他の経営により未来に向かって世界中の人々と共に幸せになる経営を実践する”ための学びの中核です。道場は稲盛哲学の実践成果発表の場、また、人生・事業・経営についての考え方を、ソウルメイト同士が相互研鑽を重ね高次化する場です。
- (2) 委員会を通じて、異質の他者とも調和し、新たな自身と出会い進歩発展します。
- (3) 『勉強会』とすれば、教える・教わるの主体客体の関係性になりがちです。「相互研鑽、座を共にし、一人一人が世に稲盛哲学を発信していく」という気概を持ち、一人一人が主体的な委員として活動していただく意味を込めて、「委員会」と名称を統一します。
- (4) なぜ「実践」が冒頭につくのか  
稲盛哲学は実践して理解し、自覚にまで落とし込む哲学だからです。概念や机上話し、他人事のようなやり取りではなく、自ら事業に向き合い結果を出しているということです。
- (5) 各委員会とも一定水準以上の学びを維持できるよう、メンターとオピニオンリーダーの両方で委員会を下支えします。

### 2、各委員会の構成と運営について

- (1) 第1～第5委員会にて各々の方針に従って運営を行います。  
委員会の構成は、委員長、所属世話人、メンター、オピニオンリーダー、運営リーダー、運営サブリーダー（1～2名）、運営委員（人数制限無）、会計担当とし、相互に協力しながら運営を行います。
- (2) 委員会の内容は、基本的に稲盛氏DVD視聴＋経営体験発表＋懇親会で進めるものとします。外部講師の発表、講演は不可とします。経営体験発表者は、他委員会からの派遣も委員長承諾のもと可とします。
- (3) 委員会運営は、《大和》の基本精神である、対話・共働・開新を、委員会の場で具現化するため、原則リアル開催という本来の形式とします。例外的に出張等、リアル参加が不可能な事情があり、個別に委員長が承諾した場合、オンラインによる参加を可とします。
- (4) 本年度より、将来、遠隔地からの塾生の獲得と全国展開を見据え、試験的に第2実践経営委員会をハイブリッド開催としていきます。遠隔地に在住、仕事上の必然性、家庭の事情等の理由によりリアル参加が困難な塾生は、代表世話人が承諾した場合、特例として第2実践経営委員会への移籍を可とします。

実践経営委員会	委員会テーマ	コアメンバー					実践経営委員会概要
		世話人	運営メンバー	メンター	オピニオンリーダー	会計担当	
第1	心を高める経営を伸ばす ～大きく和する～	上田昌弘 久保篤志 小倉弘好 (あきんど) 齋藤美雪 (フィロソフィ)	高島義人 田中康一 八尾裕次 南場隆夫 米田岳史 岡村貴恵 亀村隆司 岸田秀章 長岡正樹 原 修 堀内大樹 山本剛也	小池由久	一ノ坪 英二 真鍋 純 大浦昌尚 豊田匡臣 吉岡 馨	岡田 隆 島津伊吹 角田祥子 渡邊浩子	昨年度に続き、 1.全塾生の関係性を育むことを大切に 2.ド真剣な対話となにごとも学ぶことを基本姿勢とし魂を磨き合う 3.理念、哲学を高め続け実践する このような在り方を個として求め続け自律した共働態（千羽鶴）となり人類、社会の永続的な進歩発展に貢献したくてたまらない実践経営委員会の時空間を創ることに挑戦します。
第2	『永続的発展を目指す真の リーダーシップのあり方を 追求し実践する。』	原田智樹 小西繁雄 森岡昇馬 門田 恵理子 (自主例会)	大野範子 金田康介 河本 弘 松尾直樹 山本一彦 吉村繁慶	俣野太一	岡田泰典 木元伸一 島野和弘 物部智人 矢野秀和	大橋裕之 小磯ゆかり	昨年に続き、第2実践経営委員会では、真のリーダーを育み、経営の目的と意義を明らかにし、経営を革新することで、永続的発展事業構造を作り込みます。全従業員の物心両面の幸福を追求し、日本や世界経済のみならず、人類社会の進歩発展を追求する火の玉委員会を目指します！ 稲盛哲学をど真剣に学び、稲盛哲学の本質に一刻も早く気づき、血肉化することで自社の経営が良くなっていくことをソウルメイトの皆さまと共に実感して参りたいと思います。 経営革新に早道はありません。愚直な学びと、実践による血肉化を高速回転で回すことにより、経営者の意識が変わり、従業員との関係性が変わり、社会との関わり方、あり方が変わり、事業そのものをダイナミックに革新することが可能になります。 共に学び、共に実践する、心と心を通わすことができるソウルメイトが存在していることは本当にありがたいことです。 稲盛塾長、諸先輩方に感謝しつつ、稲盛塾長が目指された運かな道を皆様と共に追い求めたいと思います。1年間どうぞよろしくお願い致します。共に突き抜けて参りましょう！
第3	学ぶだけで終わらせずに実践する	橋本明元 重延賢治 谷口善紀	宇野武志 笠間 力 小林 万里子 迫中智信 坂口聖子 田中規貴 出原豊久 西内 亨 畠平敬介 樺木博章 平野 暁	宮田博文	加藤美幸 松永巴知子 三上正剛	桐本久佳 中尾久美子	昨年に引き続き、稲盛哲学をベースにど真剣に学ぶ、委員会にしていきます。その為に、3つのことを大切にしていきます。 1.昨年に引き続き経営体験発表の原稿書きを毎回、しっかりと事前にやっています。原稿書きを真剣にすることで、発表者自身が自己内対話を繰り返した後に、発表当日を迎えることが出来ます。しっかりと準備をして当日に臨むことで、発表者自身の覚醒にも繋がりますし、参加者も対話を通して大きな気づきの時間となるからです。 2.会社訪問、事前準備、原稿書き等により多くの方が参加できるようにしていきます。会社訪問をすることで、参加者もソウルメイトが稲盛哲学を学んで具体的に自社にどのように落とし込んでいるのかを学ぶことが出来ます。特に、入塾して日が浅い塾生には積極的に参加を促していきます。昨年は運営チームを2班に分けて行いましたが、今年は3班に分けて行っていきます。 3.委員会内の絆を更に深めて真のソウルメイトになれるようにしていきます。テーマを決めた合宿、懇親の会、苦しい時に相談できる窓口の設置等、一生の仲間となる為の土台作りを一年かけて行っていきます。  私も、世話人として任期が最後の年となりました。重延副委員長と力を合わせて、全力で委員会を盛り上げていきます。
第4	対話・共働・開新・自律・実践	南島忠男 磯川祐二 井上善博 小川 健 (合宿)	阿知波 孝明 伊東裕二 奥野智大 窪田恭介 清水麻子 灘井新嗣 宮澤 洋 森下亮佑	吉田盛範	上林博幸 辻野裕信 長渡和久 林 収一 村松葉子	本倉淳子	利他心の充滿した「道場」で、ソウルメイトとの「対話」を通じて「内発的な気づき（開新）」することで、心を高め経営を伸ばし、従業員はじめすべての人々と共に幸せな世界を創ってまいりましょう。経営体験発表がゴールではなく、そこを出発点にお互いを高めてまいります。ソウルメイトからの問いに共鳴し、殻を破っていきましょう
第5	宇宙の意思と調和する心の 経営道	内畑谷 剛 末松仁彦 笠嶋 勲	小林徹平 土田俊介 中山文隆 林 恭平 半田成樹 山里 憲一郎 山中香織	畠山 兼一郎	石坂拓司 建野成恒 仲内悦治 前田英倫 趙 海鷹	伊藤玲男 田中裕之	第5委員会では、今年も「宇宙の意志と調和する心の経営道」をテーマとし、稲盛塾長が志された道のと真ん中を全員で探し、全員で実践したいと思っています。昨年同様に、経営体験発表を機会と捉えて、発表者は勿論、参加者全員が「我が志」を問い続け、深め続け、高め続ける委員会を目指したいと思っています。ド真剣な対話を通じて切磋琢磨しあいながら生涯のソウルメイトとして絆を深め合っています。 「縁ありて花開き、恩ありて実を結ぶ」と仏教の教えにある通り、縁と恩を自覚し、実践するところに花が咲き、実は結びます。稲盛塾長に出会わせて頂いたご縁、そして私たちが第5委員会でご縁に感謝して、お互いに報恩の思いでド真剣に対話し、学び合い、共に実践し、宇宙力の大きな風に運ばれていく様ないい会社を、共に育みあっていきましょう。